

団体名	一般社団法人 サインの森 代表理事 林義幸
所在地	〒101-0047 東京都千代田区内神田3-2-1 喜助内神田3丁目ビル 402号 TEL 03-3255-2825 FAX 03-6206-4986 http://www.signnomori.com info@signnomori.com
目的	広告関連企業の社会的責任を認識し、業種の確立と労働環境の整備を通じて、豊かで文化的な社会づくりに貢献することを目的としています
会員資格	サイン関連に関わる広い分野で 50%以上の例会出席率が維持できる企業が資格者です
会員数	2016年12月現在北海道から沖縄まで全国125社 「サインの森」で検索して会員紹介欄をご覧ください 看板製作委員会は各県3社程度の会員推薦で募っています（大都市圏は5社程度）
入会の流れ	会員の紹介により一度例会にオブザーバー参加後入会希望であれば会社訪問 訪問資料に基づき全会員の意向を尊重して理事会にて入会審査をします よって入会が認められない場合がありますので予めご了承ください
例会の開催	原則毎月1回情報交換と勉強会を中野サンプラザ（東京都中野区）に於いて開催しています
過去開催した例会 （主なテーマ）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規受注獲得のための営業活動について ・グループディスカッション『新規顧客獲得営業活動の実績と取り組み報告』 ・事業継承の実際 ・営業活動（新規含む）取組方法の提案 ・LED 駆動用 AC-CD ユニット（改善、対策品） ・木製看板と蓄光塗料の組み合わせ ・多国語翻訳・多国語表示ツール QR トランスレーター ・看板業界から次のステージへ ・サインの森として安全施行・安全管理を考える ・事故時の賠償責任について考える
看板屋さんの各種 社員教育	<ul style="list-style-type: none"> ・社長塾（1泊2日 年間3回実施） ・新入社員基礎教育（4泊5日 合宿） ・オープンセミナー 全国の看板屋さんへご案内 （サイン&ディスプレイショー開催中の金曜 午後13:00～） 旬の業界問題をテーマに開催しています ・幹部社員リーダー教育（2泊3日） ・安全教育講習と修了証書の授与



一般社団法人
サインの森

『サインの森』は、2008年4月に任意団体として発足いたしました。

当会は、サインに関連する全ての企業を対象とし、当会の目的に賛同し、勉強、意見・情報交換に積極的に参加し、業界の発展に共に貢献いただける企業を求めています。入会には会員からの紹介と全会員の承認、また例会に50～70%出席可能な方を原則としています。

当会の「事業目的」は、サインに関する新商品情報や業界情報の交換・勉強会・社員教育等のほか、これらを通じたネットワークづくりとしています。「行事活動」は、原則毎月一回、東京にて定例会を開催して情報の交換・研修・勉強会を行ない、会員相互の親睦を深めています。近年、都市の景観・環境に関する問題が頻出していますが、当会では徹底した法令の遵守、また安全性を高めるための勉強会などの施策を行っています。

特に看板業に関わる教育に注力しており、4泊5日の新入社員教育をはじめ、幹部社員教育、リーダー塾、第二種電気技師講習、開発営業セミナー等々、数多くのセミナー、講習を開催しています。これらの施策は着実に成果を上げており、毎年会員企業から多くの社員の皆さまに参加いただいております。

『サインの森』は、会員各社の持つ知識・情報・ノウハウを生かし、互いに手を携え協力しあいながら、クライアントの信頼を勝ち取り、サイン業の発展と向上を目指してまいります。"日々改善"を合言葉に、安全で地球環境に優しく、お客様にご満足頂ける製品を送り出すべく、勉強を重ね、サイン業を通して社会に貢献ができるよう会員一丸となって努めてまいりたいと考えています。

活動内容

1 毎月定例会を開催し、製品勉強会や業界情報の交換会を実施。

月に一度開催されるサインの森定例会では、毎回テーマを決めて、各会員による情報交換やメーカーによる新商品のプレゼンテーションやLEDなどの新技術の勉強会などを行っています。

また、サイン業の業界情報だけにとどまらず、各分野から専門の講師を招いて、様々な法規制への備えや取り組み方、経営コンサルタントの講演まで幅広く実施。会員からのニーズに合わせて、「今知りたい情報」をタイムリーに発信・習得。これも、月に一度開催しているサインの森の特徴の一つです。

2 看板業界のレベルアップを目指し、基礎から資格取得までの各講習を開催

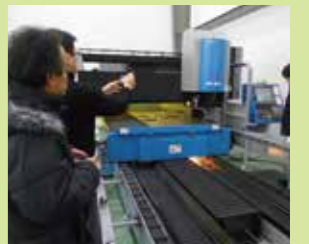
社会人としてのビジネスマナーから看板製作の知識を学べるサインスクール、電気工事士などの資格取得のための講習、営業の方法や企業幹部を育成する講習など、座学から実技を含めた講習を随時開催しています。また、看板業に特化したテキスト作成や、作業における安全対策ビデオなどの教材を制作。経験知を活かした教育事業にも注力しています。

体系的に仕事を教える環境を整えることは、多くの企業にとって難しいことです。サインの森では、会員企業で働く人たちのスキルアップはもちろん、最新の法令に則った講習をすることで、安全な会社運営をサポートしています。

その他の活動



1. 最新資材・技術法令などタイムリーな勉強会
2. 座談会形式にて会員各社の失敗成功事例報告会
3. 会員各社による商品及び得意分野の発表と特別価格の設定
4. 看板屋さんの教本製作
5. 看板屋さんの安全施工ビデオ製作（平成25年完成・有料配布中）
6. 看板屋さんの安全点検・あと打アンカーマニュアル製作（製作中）
7. 全国ネットによるメリットのPR活動・会員企業への受注活動
8. 会員間での仕事の受注・発注
9. 会員企業の会社・工場見学会（原則年1回）



3 新しい技術・発想を学ぶ。メーカー新製品プレゼンテーション。サインの森の会員は、常に新しいものに前向きです。

メーカーによる新商品のプレゼンテーションは、いつも刺激に溢れたものになります。実製品を持ち込むメーカーも多く、実際に見て手に取って体感することも知識を深めるには大切な事です。中には実際に開発に携わった技術担当の方が製品特徴などを説明する場面もあり、そんな時には質疑応答の時間で、技術的な質問から突っ込んだ質問まで白熱した時間になることもしばしば。プレゼンターも会員も真剣だからこそ、一体感のある空間で知識を共有し、そこで得た知識を各地域・各仕事に生かしています。



4 業界動向・関連法規、そして環境対策。サイン業界の「生きた」情報交換の場。

サインの森では、会員間による情報交換にも力を入れています。サイン業界の動向はもちろんのこと、関連する法規への対応の仕方、そして、環境対策（エコ）へのアプローチも話し合われています。

またサインの森の特徴の一つとして、各会員が体験談などを交えて、スピーチする時間を設けています。各会員が力を入れている取り組みや、成功談・失敗談などを発表することで、他の会員からアドバイスをもらったり、質問を受けたりしながら自然と発言の機会が増え、活発な意見の飛び交う場が生まれています。



5 全国ネットが必要な仕事に対応。ネットワークを駆使して、広域に展開します。

広域に及ぶ店舗にまつわる新設・リニューアルや全国チェーン店舗のサイン・内装周りのメンテナンスなど、地域が複数になる案件の段取りは手間がかかります。地域の業者ごとに作業方法が異なったり、全ての工程を管理することは大変です。そのような場合、ぜひ、サインの森をご活用下さい。サインの森では、全国の会員企業が各自のエリアのみならず、周辺の地域もカバーし合いながら、日本全国で施工が可能です。毎月の定例会を通じ、コミュニケーションの取れた確かなネットワークでクライアント様のご要望にお応え致します。